**高岩山登山：鳥居と「ロッキーヒル」**

標高881mの高岩山を登る初級コースの登山口は、町から30分歩いたところにあります。登山道は、ツツジが繚乱する宝原園地からしばらくの間杉林の中をゆっくりと上っていきます。途中、風雨で傷んだ鳥居群をくぐりますが、ここでは森の中に差し込む太陽の光がなんとも幻想的な雰囲気を醸し出します。坂道の上部に近づくにつれて登山道は険しくなり、荒々しい崖や巨岩の露頭があちこちに出現し始め、この山が「ロッキーヒル」の名を得た理由が感じ取れます。地域の他の山と同様に、ここでも至るところにヤマボウシの木が生えており、6月に花が咲くと森に白いアクセントを添えます。山頂の近くには、古代より農民が神々を拝み豊作祈願を行ってきた小さな神社があります。